

かものういんだより

発行：静岡県賀茂農林事務所

2022年6月号

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2075 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/>



荻崎 武彦 賀茂農林事務所長から一言

当賀茂地域は、今年に入り観光入込客数が回復し始め、2月には河津桜祭り、5月には下田黒船祭りが開催されるなど、以前の活気ある街に戻りつつあります。魅力ある賀茂地域を県内外にアピールするためにも、地域の農林業の振興を図り、交流人口の拡大を推進していくことが、私達には求められています。

現在、当事務所においては、昨年度に続き、伊豆縦貫自動車道の建設発生土を活用した、農地基盤整備の推進に取り組んでおります。農地の集積・集約化をすることで、事業費の低減と事業効果の発現が見込めます。整備した農地では、柑橘類や農作物の植栽を行い、収益の高い農業経営の実現を目指します。

農業分野では、カーネーション、ハウスみかん、いちごにおいて、新技術を導入し、生産性の向上を図っております。新規の担い手を確保し、農地の維持・有効活用をするためにも、スマート技術導入の支援や、力強い農業経営者の育成に取り組んでまいります。

林業分野では、豪雨や地震による山地災害を未然に防ぐために、古い治山施設の点検や治山ダムの整備を行っています。令和4年度は、河津町や西伊豆町等で治山工事を計画しています。

今後も、関係者の方々の声を聞き、農林業の振興を図るとともに、地域の一体的な発展に向けて、職員一同全力で取り組んでまいりますので、御支援をお願いします。



担当：総務課 (0558-24-2075)

石部の棚田で田植え祭が開催されました

5月21日（土）、22日（日）に松崎町石部の棚田で田植え祭が開催されました。日曜日には天気にも恵まれ、快晴の中約400名の参加者が熱心に田植えに取り組みました。石部の棚田は、令和3年度に農林水産省の「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定され、今後の保全活動にも期待されています。

石部の棚田では平成14年から棚田オーナー制度を導入しており、農作業を通して都市と農村の交流を実現しています。本年度はオーナー会員106組が登録しており、35,000円/年でオーナー会員、10,000円/年でトラスト会員に登録できます。



担当：農村整備課 (0558-24-2080)

山地災害を未然に防止します

賀茂農林事務所では、6月1日(水)から6月15日(水)にかけて「治山パトロール」を実施します。近年頻発する集中豪雨や台風に伴い、農林防災施設とその周辺状況を点検し、山地災害の未然防止を図ります。

施設の異常や荒れた沢など危険が感じられる場所がありましたら、お住いの市役所・町役場や賀茂農林事務所までご連絡下さい。



担当：治山課（0558-24-2084）

います。

農薬の使用・販売について疑問等ある場合は、地域振興課までご連絡いただくようお願い致します。



担当：地域振興課（0558-24-2079）

農業者の経営改善を支援しています

賀茂農林事務所では、農業経営士や青年農業士の他、新規就農者や過去に経営改革講座を受講し経営改善に取り組む農業者等をリスト化し、重点的な支援を行うこととしています。

6月16日までに、48経営体を巡回し、現在の経営状況や抱えている課題、県への要望等を聞き取りました。今回多くの農業者から経営上の課題として挙げられたのが、「労力不足」や「生産コストの上昇」、「病虫害対策」等でした。

今後、各種事業担当者が活用できる支援内容を検討し、農家の経営改善を提案していく予定です。



担当：企画経営課（0558-24-2076）

令和4年度森林県民円卓会議を開催

令和4年6月19日（日）にmata-ne村（伊豆市八幡）で令和4年度森林県民円卓会議を開催しました。

森林県民円卓会議の開催は新型コロナウイルス感染拡大の影響で2年ぶりの開催となりました。

林業事業者の方による伐採の見学や、のこぎりを使った伐採の体験をした後、「伊豆の森の将来」について、森で働く人から、森に遊びに来る人まで、さまざまな目線の意見を交換しました。

令和4年11月ごろに2回目の開催を予定しています。



担当：森林整備課（0558-24-2082）

～知っておこう～農薬危害防止運動とは

農薬危害防止運動は、「農薬取締法」「毒物及び劇物取締法」などの関係法令に基づき、農薬の安全かつ適正な使用や保管管理、農薬の適正販売などについて周知を徹底し、農薬による事故などを防止することを目的としたものです。例年、6月1日～8月31日の3か月間に運動を実施しています。

地域振興課では運動の期間に、ポスター・パンフレットを用いた農薬及びその取扱いに対する正しい知識の普及啓発や、農業者や農薬販売者への指導を行って



東伊豆町や河津町で生産されているハウスみかんは糖度が高いことが特徴で、市場からも高い評価を受けています。

ハウスみかんの歴史は長く、実は東伊豆町はハウスみかん発祥の地ということを皆さんはご存じでしょうか？

贈答用としても人気が高いです。是非一度ご賞味下さい！！